

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 090	提案機関名 横浜農業協同組合
要望問題名 生トウフ粕の利用による黒毛和種牛の多頭肥育について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 19～23年度試験研究において、黒毛和種牛に対する生トウフ粕給与による肥育試験が実施され、50%生区、50%発酵区、70%発酵区において供試牛平均BMSが8.7～9.3、70%生区でも6.5、枝肉重量も450kg以上と高い成績が報告された。 ローコスト飼料であるトウフ粕肥育でこのような高い肉質成績が出されたことは、今後生産農家に対し普及性のあるものと考えられる。 しかし、現状の生産サイドでは多頭肥育が主体であり、個別飼いの生産は殆ど見ることが無い。今度普及を行う上で生産現場に合った成果が必要であることから、群飼によるトウフ粕肥育試験の実施をお願いしたい。	
解決希望年限	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内
対応を希望する研究機関名	農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> 畜産技術所 水産技術センター 自然環境保全センター
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター 畜産技術所	担当部所	企画研究課
対応区分	実施 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 継続検討 実施済 調査指導対応 現地対応 実施不可		
試験研究課題名 (、 、 の場合) 高品質牛肉の生産技術の開発			
対応の内容等 ご指摘の通り肥育農家においては群飼による管理が一般的であり、成果の普及に際しても群飼での試験データは農家にとって大いに参考・必要になると思われます。 よって、平成25年度に上記課題で用いる試験牛を群飼管理することによりデータ収集に努めてまいります。			
解決予定年限	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内		
備考			